

第57回 愛教祭 スポーツの祭典

バドミントン

ルールブック兼募集要項

”

担当者：竹内那奈,渡邊紗良,柴田茉莉花,安井心優,友松直登

目次

●はじめに	P 2
●概要	P 2
●競技ルール	P 2
●注意事項	P 5
●物品の貸し出しについて	P 6
●審判について	P 6
●エントリー受付について	P 7
●代表者連絡会議について	P 7
●棄権申請について	P 7
●失格について	P 7
●怪我について	P 8
●試合前後について	P 8
●表彰について	P 8
●感染症対策について	P 8
●提出書類について	P 9
●その他	P 9

●はじめに

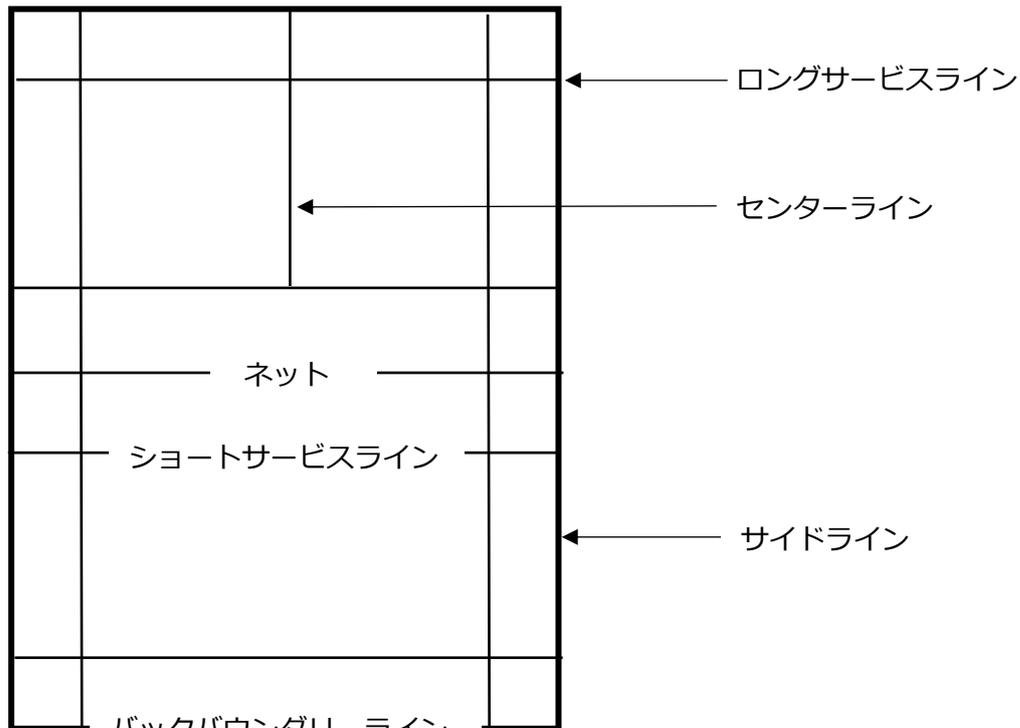
- ・ 出場者全員が目を通すようにしてください。
- ・ 大会当日も携帯するようにしてください。
- ・ 大会当日は必ず学生証を携帯するようにしてください。

●概要

- ・ 開催日時：4月25日（土）9:00~19:00
4月26日（日）9:00~18:00
- ※試合時間は参加チーム数によって前後するため、上記の時間は空けておいてください。
- ・ 開催場所：第一体育館
 - ・ 参加資格：本学に所属する学生、または教員に限る
 - ・ 募集チーム数：32 チーム数 ※先着順

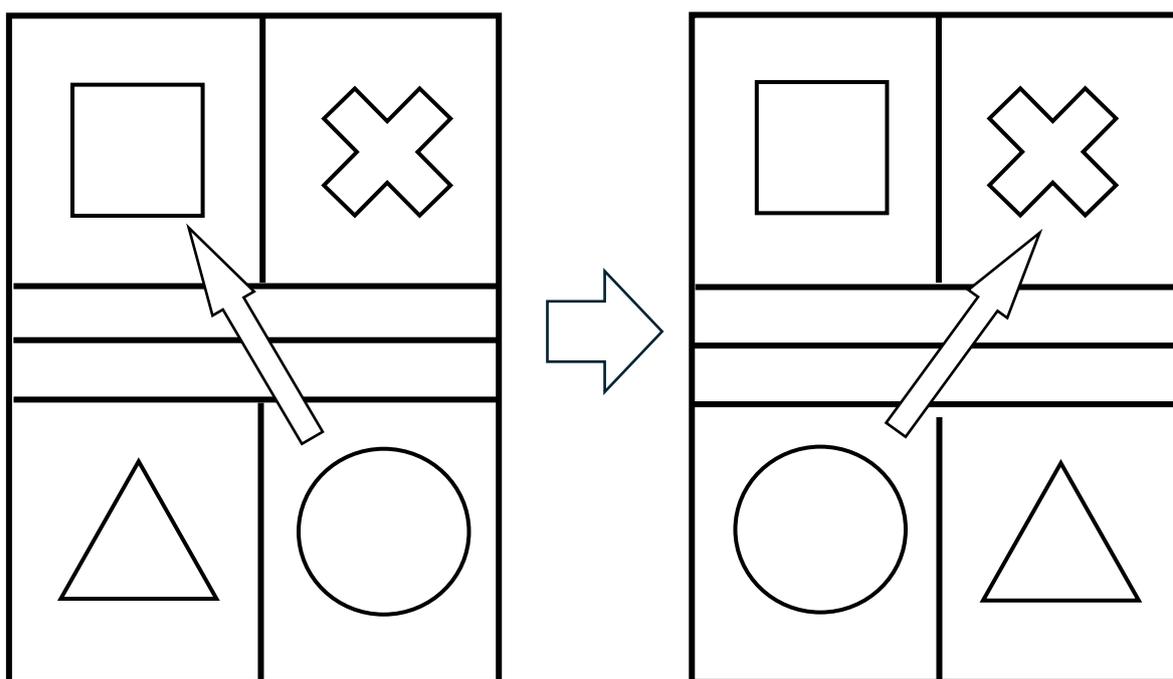
●競技ルール

《全試合共通ルール》



- ・ ダブル バックバウンダリーライン (メンバーは、1 チームから最低 1 人、最高 4 人)。

- ・予選リーグ戦、決勝トーナメント方式です。
- ・ネットの高さは 155 cm とします。
- ・1 セット 11 点の 3 点セットマッチ (2 セット先取で勝利)、セットごとにコートチェンジを行います。
- ・最初のサーブ権はじゃんけんで決めます。
- ・セットを取ったチームに次のセットのサーブ権を与えます。
- ・ラリーポイント制で行います。
- ・シャトルは羽とプラスチックの両方を用意しているので、両チームの話し合いで決めます。決まらなかった場合はじゃんけんを行い、勝った方に選択権を与えます。
- ・マイラケットは使用可能です (使用推奨)。
- ・ベンチメンバーと試合中のメンバーの交代は、プレイ中以外であれば各チーム自由に行うことができます。
- ・デュースは 14 点までとします (15 点目を先に取った方を勝者とする)。
- ・試合の妨害となる出来事が起こった場合は、審判の判断でその得点を無効とします。
- ・サーブについて



【最初にサーブする人を○とする場合】

- ①最初にサーブをする○は右サービスコートの中から対角線上の相手□にサーブする。
- ②サービスレシーバー□だけが、サービスを相手コートに打ち返すことができる。ただし、その後は誰がどこに打っても良い。
- ③サーブを打った○のチームが得点したら上の図のように○のチームがポジションを入れ替えてサーブを行う。そのとき、□のチームはポジションを変えてはいけない。

④サービス権を持っているチームが失点した場合はサービス権が移り、次のサービングサイドの得点が偶数ならサービス権を持っているチームから見て右サービスコート（□）から、奇数なら左サービスコート（×）から、直前のラリーの最初にそのサービスコートにいた人がサーブする。

・以下の場合には相手チームに1ポイントが入ることとします。

- ➡サーブが空振りしたり、相手コートのサービスラインを超えたコート内に落ちなかったりしたとき（サーブ・ミス）
- ➡シャトルがプレーヤーの体や着衣に触れたとき（タッチ・ザ・ボディ）
- ➡ラケットまたは着衣がネットまたはポストに触れたとき（タッチ・ザ・ネット）
- ➡同じプレーヤーが2回連続でシャトルを打ったとき（ドリブル）
- ➡プレーヤーとパートナーが続けてシャトルを打ったとき（ダブルタッチ）
- ➡シャトルが境界線 {サイドライン、バックバウンダリーライン} の外に落ちたとき。ネットや下を通り抜けたとき。天井または壁、コート外のものや人に触れたとき（アウト）
- ➡ラケットまたは体が相手コートに侵入したとき（オブストラクション）

《予選リーグのルール》

・試合時間は20分とします。

・怪我中断について

➡5分以上の怪我中断があった場合、そのチームは試合続行不能とみなし、敗退とします。ただし、傷などに対して手当の時間は含まれません。

例1) 筋肉が痙攣した場合に伸ばす行為は怪我中断の時間に含まれます。

例2) 転倒によって出血した場合に止血措置を行うことは怪我中断の時間に含まれません。

・試合終了時に同点だった場合の対応について

① いかなる理由であっても中断が短いチームを勝者とします

② それまでのセットの得失点差を用います

・決勝トーナメントへ進むチームの決め方は以下のようにします。

① 勝利数が多いチーム

② 得失セット数が多いチーム

③ 直接対決で勝っているチーム

《決勝トーナメントのルール》

・試合時間は無制限とします。ただし、不用意な遅延行為が認められた場合は失格とする可能性があるため、円滑な試合進行にご協力ください。

・10分以上の怪我中断があった場合、そのチームは試合続行不能とみなし、敗退とします。ただし、傷などに対しての手当の時間は含みません。

例1) 筋肉が痙攣した場合に伸ばす行為は怪我中断の時間に含まれます。

例 2) 転倒によって出血した場合に止血措置を行うことは怪我中断の時間に含まれません。
※延長戦の時間は当日担当者の判断によって変更する可能性があります。

《シード選出方法について》

- ・本大会では、予選各ブロックの1位通過者の中からシードを選出します。
- ・シードの決定および決勝トーナメントの組み合わせ抽選は、公平性を確保するため、すべて大学祭実行委員会側で責任をもって行います。
- ・抽選および組み合わせの決定は、全試合終了後または夜間に運営側にて実施し、決定次第速やかに発表します。

●上記にないルール

両チームの合意があれば、その場限りの特別ルールを認めます。その場合は会場の責任者に一声かけるようにしてください。

※ただし、登録していない選手の出場と試合時間の延長は認めません。また、それらを行ったことによる影響について、大学祭実行委員会は一切責任を負いません。

●注意事項

- ・同じ種目で複数チームにエントリー（二重登録）をしないでください。
- ・未登録選手の出場は控えてください。未登録選手の出場が発覚した場合、その時点で相手チームの勝利とし、該当チームと場合に応じて審判チームを失格とします。
- ・ゴミは各自持ち帰るか、ゴミ箱に分別して捨ててください。
- ・裸足で競技に参加しないでください。

・体育館内での食事は厳禁です。

- ・大学祭実行委員の指示があったら、それに従ってください。

➔同一人物が複数の種目に出場することは認めますが、協議によっては時間が被ることがあります。大学祭実行委員会で第1試合の開始時間が被らないように試合を組みますが、どうしても重複してしまったり第2試合以降の試合時間が被ったりする可能性があります。その影響で所属チームの人数が基底時間を下回った場合、そのチームを失格とします。失格となると相手チームの迷惑を被ることとなるため、多種目にわたる出場は控える、もしくは補欠を用意する等、チームメイトと相談の上、対策を行うようにしてください。

➔当日試合に遅刻しますと、多方面に多大な迷惑がかかってしまうため試合開始前に人数

が揃うようにご協力をお願いします。

→以上のことが守れない場合、今後大学祭が開催できなくなる可能性がありますので協力のほど、よろしく願いいたします。

●物品の貸し出しについて

- ・物品の貸し出しは数の都合上、試合を行うチームに限ります。
- ・貸し出しについては、受付にいる担当委員の指示に従うようにしてください。
- ・物品の数や状態を厳密に管理するため、勝手に持ち出さないようにしてください。
- ・借りた場合は試合終了後から次の試合開始までに必ず返却してください。
※続けて借りたい場合は、その旨を試合ごとに担当委員に伝えに来てください。一声かけていただければ、そのまま延長利用扱いに変更することが可能です。
- ・紛失、破損があった場合は弁償などの措置を取ります。
- ・1人に対しての複数個の貸し出しは可能としますが、責任は借りた1人に帰属するものとします。

〔貸し出し可能な物品〕

ラケット（7本）

●審判について

- ・基本的には自分の試合の1つ前の試合の審判を行っていただきます。トーナメント終盤となると残りチームも少なくなるため、この場合ではないことがあります。分かりやすいように審判票を掲示する予定ですので、そちらを確認の上ご協力をお願いいたします。
- ・試合の審判の受付は試合開始の10分前に行うので、自分が行う試合の1つ前の試合が始まる前に審判の受付を済ませ、審判を行うようにお願いします。
- ・審判用の物品は受付にいる担当委員から借りてください。また、審判終了後に審判用の物品を受付に返却しに来てください。
- ・審判を行わなかったり、遅刻したりすることがあると、他の参加者に迷惑が掛かります。審判を行わなかったチームについて、1回目は注意、2回目は失格（試合は行えるが不戦敗）としますので、注意してください。
- ・事情により出場できなくなった場合でも、代理を立てるなどして担当の試合の審判は必ず行うようにしてください。

- ・大学祭実行委員会から審判を出すことはありません。
- ・不正への加担が発覚した場合、連帯責任として審判も失格にします。

●エントリー受付について

- ・エントリー受付は前回同様、Google フォームで行います。
- ➔代表者がフォームに、チームメイトの氏名と学籍番号と学年を記載してください。
フォーム：<https://forms.gle/ubRfqS5QBQgHUVzY7>
- ・エントリーは4月10日（金）締め切りです。

●代表者連絡会議について

・本大会の代表者連絡会議は対面で行います。代表者（代理可）1名参加をよろしくお願ひします。

➔予定日時：4月13日（月） 17:00～18:00

会場：後日連絡します

持ち物：審判同意書、アルコール・たばこなどに関する注意事項・同意書（スポーツの祭典用）、参加選手全員の学生証のコピー、参加費

※学生証のコピーはなるべく用紙を少なくするようご協力お願いします。

参加費について

参加費：1種目1人につき **100円**

1. 保険料の一部として参加費を徴収いたします。
2. 支払いは代表者連絡会議の際に、受付にて現金でお支払いください。
原則として、支払い後の返金はできません。ただし、大会が中止となった場合に限り、全額返金いたします。

●棄権申請について

・何らかの理由で棄権する場合は、一番下に掲載のメールアドレスまで連絡をするようにしてください。途中棄権がなく欠場すると、多方面に多大な迷惑が掛かりますのでご協力お願いします。

●失格について

- ・以下の場合を失格とします。

《大会までの期間》

- ➔ エントリー受付の際に出場者が重複していないかのチェックを行い、重複した選手がいた場合に後からエントリーしたチームへの登録を取り消すこととする。これにより、チームの人数が募集最低人数に満たなくなった場合。

《大会当日の場合》

- ➔ 特定の1人が同一種目に複数のチームで出場していることや、登録していない選手が出場していることが発覚した場合。
※選手登録ができていない場合、保険が適用できないため絶対に無断出場しないようにしてください。
- ➔ 審判をせず一度注意を受けた後、再度審判をしていないことが発覚した場合。
- ➔ 怪我などにより、試合が続行できない場合。
- ➔ 飲酒、喫煙が発覚した場合。

●怪我について

- ・ピアス、ネックレス等のアクセサリ類を身に付けたまま試合に出場することは大変危険なため、着用したまま試合を行わないようにしてください。
- ・試合中に怪我をした人は、委員がその場で医療用品を提供する、また病院を紹介するなどの対処をすることができるので、すぐに受付にいる委員に報告するようにしてください。
- ・試合中に怪我をした場合、生協や学生支援課に行って保険の適用を申請することが可能ですが、エントリーしていない人に対しては保険が適用されない可能性がありますので、エントリー外の人には出場をしないでください。

●試合前後について

《試合開始前の流れについて》

- ・試合に参加するチームと審判は、学生証を持って全員本部で受付と本人確認を行い、その後、各コートで試合を行います。

《試合終了後の流れについて》

- ・各チームと審判チームの代表者の3人で本部まで試合結果を報告してください。

※細かい時間などは、担当者からアナウンスいたします。

●表彰について

- ・試合終了後、1位～3位のチームを表彰します。
- ・優勝チームには景品を、1位～3位のチームには賞状を贈呈します。

●感染症対策について

- ・本大会に関係するすべての方は、検温や手指消毒など感染症対策を徹底するようにお願いします。
- ・試合中のマスク着用については、完全に個人の判断に委ねることとします。
- ・貸し出し物品は返却されるごとに委員が消毒いたします。

●提出書類について

- ・提出書類は『審判同意書』と『アルコール・たばこなどに関する注意事項・確認書（スポーツの祭典用）』の2種類です。

→提出日は代表者連絡会議の日です。

●その他

- ・第一体育館での個人の持ち物に関しては、大学祭実行委員会は一切責任を負いません。紛失や破損には十分に注意するようにしてください。

愛知教育大学 大学祭実行委員会
第57回愛教祭 スポーツの祭典
メール：auesuposai[at]gmail.com
(※[at]を@に変換してください)